

## 平成 29 年度 事業報告書

特定非営利活動法人 三海婦人科癌スタディグループ

### I. 事業期間

平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

### II. 事業の成果

特定非営利活動法人三海婦人科癌スタディグループ(Sankai Gynecology Study Group :SGSG)は、婦人科腫瘍の共同研究グループで、中国四国地方の大学病院ならびに基幹病院を主体とした 34 施設が所属する。本研究グループは、婦人科がんに関する新たな EBM を構築することを目的とし、国内外の学会発表や、成果を論文化することで、その内容を広く世間にしらしめた。また、他の臨床研究グループとプロトコールの調整を行い、日本臨床腫瘍研究グループ(JCOG)や日本婦人科悪性腫瘍化学療法研究機構(JGOG)などの全国規模での研究につながる知見を集積している。国際的に評価されるような、質の高い臨床研究を進めることを目標として継続して取り組んでいる。

### III. 活動実施状況

#### A. 臨床試験進捗状況（平成 29 年度の活動）

##### SGSG005 付随研究

試験名	SGSG-005 付随研究: 胃型形質を有する子宮頸部粘液性腺癌の抗癌剤感受性に関する検討		
	PI: 小島 敦美 (岩手医科大学)		
症例集積期間	平成 18 年 12 月～平成 22 年 4 月		
目標症例数	61 例	症例登録数	47 例
論文発表	Chemoresistance of Gastric-Type Mucinous Carcinoma of the Uterine Cervix: A Study of the Sankai Gynecology Study Group. Kojima A et al. Int J Gynecol Cancer. 2018; 28(1): 99-106		

##### SGSG006 試験

試験名	IVb 期および再発子宮頸部非扁平上皮癌に対するドセタキセル+カルボプラチン併用療法の有効性および安全性に関する検討 (第 II 相試験)		
症例集積期間	平成 18 年 12 月～平成 24 年 12 月		
目標症例数	50 例	症例登録数	50 例
論文発表	作成中		

学会発表: European Society for Medical Oncology (ESMO) 2013

### SGSG013 試験

試験名 Ib2- IIb 期子宮頸がん患者に対する Cisplatin+ dose dense paclitaxel (Dose dense TP)による周術期化学療法 of 臨床第II相試験  
PI: 谷岡 真樹 (兵庫県立がんセンター)

症例集積期間 平成23年9月～平成24年6月

目標症例数 50例 症例登録数 51例

論文発表 Cisplatin with dose-dense paclitaxel before and after radical hysterectomy for locally advanced cervical cancer: a prospective multicenter phase II trial with a dose-finding study.  
Tanioka M et al.  
Medical Oncology. 2017; 34(8): 134.

### SGSG014 試験

試験名 IB2, IIA2, IIB 期子宮頸がん患者に対する Cisplatin+ dose dense paclitaxel (Dose dense TP)による術前化学療法及び再発高リスク群に対する術後化学療法 of 臨床第II相試験  
PI: 谷岡 真樹 (兵庫県立がんセンター)

症例集積期間 平成24年12月～平成26年8月

目標症例数 50例 症例登録数 52例

Journal 作成中

症例登録終了。経過観察期間が終了し論文作成中。

### SGSG015 試験

試験名 子宮頸部非扁平上皮癌 IB2-IIB 期における治療法と予後に関する後方視的検討  
PI: 竹原 和宏 (兵庫県立がんセンター)

症例集積期間 平成25年11月～平成28年3月

目標症例数 400例 症例登録数 160例

症例登録延長中。

### SGSG016 試験

試験名	局所進行子宮頸部癌に対する Carboplatin+ dose dense paclitaxel 併用療法 (Dose dense TC療法) による周術期化学療法の臨床第II相試験		
	PI:長尾 昌二 (兵庫県立がんセンター)		
症例集積期間	平成 26 年 9 月～平成 28 年 12 月		
目標症例数	50 例	症例登録数	50 例

症例登録終了。経過観察期間が終了

学会発表: European Society for Gynecological Oncology (ESGO) 2017 Poster discussion

### Intergroup study

#### GOTIC-002 (LUFT) 試験

試験名	局所進行子宮頸癌放射線療法思考症例に対する UFT による補助化学療法のランダム化第 III 相試験		
	PI:藤原 恵一 (GOTIC: 埼玉医科大学国際医療センター)		
症例集積期間	平成 22 年 5 月～平成 31 年 4 月		
目標症例数	350 例	症例登録数	348 例

まもなく症例登録終了。

#### GOTIC-003 (iPLAS) 試験

試験名	プラチナ感受性再発上皮性卵巣癌・原発性卵管癌・腹膜癌に対する リポソーム化ドキシソルビシン+カルボプラチン療法と ゲムシタビン+カルボプラチン療法 に関するランダム化第II 相臨床試験		
	PI:藤原 寛行 (GOTIC: 自治医科大学)		
症例集積期間	平成 23 年 4 月～平成 26 年 11 月		
目標症例数	100 例	症例登録数	100 例

症例登録終了。

#### GOGO-EM3 (ACE) 試験

試験名	子宮体がん術後再発中・高リスク群に対する術後化学療法としての TEC (Paclitaxel + Epirubicin + Carboplatin) 療法、TAC (Paclitaxel + Doxorubicin + Carboplatin)、ddTC (Dose-dense Paclitaxel +		
-----	--	--	--

Carboplatin) 療法のランダム化第II相試験  
PI: 上田 豊 (GOGO: 大阪大学)  
症例集積期間 平成24年10月～平成27年9月  
目標症例数 105例 症例登録数 105例

症例登録終了。

#### KCOG-G1301

試験名 婦人科悪性腫瘍に対するシスプラチンを含む化学療法に伴う悪心・嘔吐の予防におけるアプレピタント+パロノセトロン+デキサメタゾン+オランザピン四剤併用の有効性、安全性の検討 (臨床第II相試験)  
PI: 安倍 正和 (KCOG: 静岡がんセンター)  
Authors Abe M, Hirashima Y, Kasamatsu Y, Kado N, Komeda S, Kuji S, Tanaka A, Takahashi N, Takekuma M, Hihara H, Ichikawa Y, Itonaga Y, Hirakawa T, Nasu K, Miyagi K, Murakami J, Ito K  
Journal Support Care Cancer. 2016; 24(2): 675-682.

#### KCOG-G1303

試験名 進行・再発子宮体癌に対する Dose dense paclitaxel+carboplatin 併用療法の臨床第II相試験  
PI: 堀 謙輔 (KCOG: 関西ろうさい病院)  
症例集積期間 平成25年4月～平成27年3月  
目標症例数 88例

症例登録期間延長中。

#### KCOG-G1701s

試験名 我が国における子宮および卵巣原発の悪性黒色腫の現状に関する調査研究  
PI: 矢野 光剛 (KCOG: 大分大学)  
症例集積期間 平成29年4月～平成30年10月  
目標症例数 40例

### 3. その他

SGSG で遂行している臨床試験の迅速な終了に努め、学会発表ならびに論文発表による試験完遂を期すことを確認した。また、新規プロトコールの開始にむけて、広くコンセプトを取り上げていく。

### B. 学会活動

#### C. 研究会会合および講演会

会合名 平成 29 年度 三海婦人科癌スタディグループ総会

日時 2017 年 11 月 25 日 (土) 13 : 00 ~ 16 : 00

場所 ピュアリティまきび (岡山市) 2F 白鳥

参加人数 約 50 名

内容 平成 28 年度会計監査報告、ならびに NPO 法人としての活動報告をおこなった。現在遂行中である試験 (SGSG014、SGSG015、SGSG016) の現況報告および他グループからの研究協力依頼について発表した。また新規臨床試験 4 題の提案と討論を行った。

平成29年度 財産目録  
平成30年3月31日現在

特定非営利活動法人  
三海婦人科癌スタディグループ  
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手元現金		
山陰合同銀行普通預金	4,200,759	
未収金		
××事業未収金		
.....		
流動資産合計		4,200,759
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
什器備品		
パソコン1台		
応接セット		
.....		
歴史的資料		
.....		
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア		
財務ソフト		
.....		
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
敷金		
○○特定資産		
××銀行定期預金		
.....		
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		4,200,759
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金		
事務用品購入代		
.....		
預り金		
源泉所得税預り金		
.....		
流動負債合計		0
2. 固定負債		
長期借入金		
××銀行借入金		
.....		
固定負債合計		0
負債合計		0
正味財産		4,200,759

平成29年度 貸借対照表  
平成30年3月31日現在

三海婦人科癌スタジ活動法人の名称  
(単位：円)

科目	金額		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金	4,200,759		
未収金	×××		
.....	×××		
流動資産合計		4,200,759	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
車両運搬具	×××		
什器備品	×××		
.....	×××		
有形固定資産計		0	
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア	×××		
.....	×××		
無形固定資産計		0	
(3) 投資その他の資産			
敷金	×××		
〇〇特定資産	×××		
.....	×××		
投資その他の資産計		0	
固定資産合計		0	
資産合計			4,200,759
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	×××		
前受民間助成金	×××		
.....	×××		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金	×××		
退職給付引当金	×××		
.....	×××		
固定負債合計		0	
負債合計			0
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産		4,288,780	
当期正味財産増減額		88,021	
正味財産合計			4,200,759
負債及び正味財産合計			4,200,759

平成29年度 活動計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

特定非営利活動法人  
三海婦人科癌スタディグループ

(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	9,000	
賛助会員受取会費	0	
.....		9,000
2. 受取寄附金		
受取寄附金	1,100,000	
施設等受入評価益	0	
.....		1,100,000
3. 受取助成金等		
受取民間助成金	0	
.....		0
4. 事業収益		
事業収益	0	
.....		0
5. その他収益		
受取利息	19	
.....		19
経常収益計		1,109,019
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	0	
法定福利費	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
.....		
人件費計		0
(2) その他経費		
会議費	526,057	
旅費交通費	260,790	
海外学会発表補助費	200,000	
英文校正費用	125,221	
支払利息	0	
.....		
その他経費計		1,112,068
事業費計		1,112,068
2. 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬	0	
給料手当	0	
法定福利費	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
.....		
人件費計		0
(2) その他経費		
通信費、雑費	3,240	
旅費交通費	58,620	
ホームページ経費（サーバー更新）	23,112	
支払利息	0	
.....		
その他経費計		84,972
管理費計		84,972
経常費用計		1,197,040
当期経常増減額		▲ 88,021
III 経常外収益		
1. 固定資産売却益		0
.....		



經常外收益計			0
IV 經常外費用			
1. 過年度損益修正損		0	
.....			
經常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			▲ 88,021
法人税、住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			▲ 88,021
前期繰越正味財産額			4,288,780
次期繰越正味財産額			4,200,759

前事業年度の年間役員名簿

特定非営利活動法人  
三海婦人科癌スタディグループ

役名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事	紀川 純三		29年4月1日 ～ 30年3月30日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	京 哲		29年4月1日 ～ 30年3月30日	
理事	沼 文隆		29年4月1日 ～ 30年3月30日	
理事	中村 隆文		29年4月1日 ～ 30年3月30日	
理事	本郷 淳司		29年4月1日 ～ 30年3月30日	
理事	山口 聡		29年4月1日 ～ 30年3月30日	
理事	大石 徹郎		29年4月1日 ～ 30年3月30日	
理事	松元 隆		29年4月1日 ～ 30年3月30日	
理事	平田 英司		29年4月1日 ～ 30年3月30日	
監事	竹原 和宏		29年4月1日 ～ 30年3月30日	
監事	板持 広明		29年4月1日 ～ 30年3月30日	

(備考)

- 1 「役名」の欄には、理事、監事の別を記載する。
- 2 「住所又は居所」の欄には、鳥取県特定非営利活動促進法施行条例第3条第1項に掲げる書面によって証された住所又は居所を記載する。
- 3 「就任期間」の欄には、左に記載された役員全員について記載し、「報酬を受けた期間」の欄については、報酬を受けたことがある役員のみについて記載する。

社員のうち10人以上の者の名簿

特定非営利活動法人  
三海婦人科癌スタディグループ

氏 名	住 所
紀川 純三	
京 哲	
沼 文隆	
中村 隆文	
本郷 淳司	
山口 聡	
大石 徹郎	
松元 隆	
平田 英司	
竹原 和宏	
板持 広明	